

野村日本国債プラス

償還運用報告書(全体版)

第64期 (決算日2016年2月8日) 第65期 (決算日2016年3月7日) 第66期 (決算日2016年4月7日)
第67期 (決算日2016年5月9日) 第68期 (決算日2016年6月7日) 第69期 (償還日2016年6月29日)

作成対象期間 (2016年1月8日～2016年6月29日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
このたび、約款の規定にもとづき償還決算を行い、償還価額が決定いたしました。
ここに設定日から償還までの運用経過をご報告いたしますとともに、ご愛顧に対し厚く御礼申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/国内/債券/特殊型
信託期間	2016年6月29日をもちまして繰上償還いたします。(設定日2010年8月26日)
運用方針	主としてわが国の国債に投資し安定した収益の確保を目指すとともに、日本を含む世界各国の債券先物取引および外国為替予約取引等の活用により、信託財産の成長を目指して運用を行うことを基本とします。わが国の国債への投資にあたっては、原則として、国債を、残存期間が0～3年程度の国債、3～6年程度の国債、6～9年程度の国債、9～12年程度の国債、12～15年程度の国債の5ブロックに分け、各ブロックへの投資金額がほぼ同額程度となるように投資を行います。国債の組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。債券先物取引および外国為替予約取引等の活用にあたっては、日本を含む世界各国(先進国を中心としますが、それに限りません。)の金利および為替のロング・ポジションとショート・ポジションを構築し、付加価値の獲得を目指します。債券先物取引等を活用するにあたって必要となる証拠金の額は、原則として、信託財産の純資産総額の5%以内となるように調整します。
主な投資対象	わが国の国債を主要投資対象とし、日本を含む世界各国の債券先物取引および外国為替予約取引等を主要取引対象とします。
主な投資制限	株式への直接投資は行いません。株式への投資は、転換社債を転換および新株予約権を行使したものに限り、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益等から利子・配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	準 価 額			債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金					
	円 銭		円		%	%	%	百万円	
40期(2014年2月7日)	9,374		20		0.1	96.2	△ 12.4	1,239	
41期(2014年3月7日)	9,349		20		△0.1	95.8	△ 16.8	1,221	
42期(2014年4月7日)	9,301		20		△0.3	96.8	△ 16.8	1,184	
43期(2014年5月7日)	9,271		20		△0.1	95.5	△ 59.4	1,127	
44期(2014年6月9日)	9,241		15		△0.2	95.8	△ 65.8	1,087	
45期(2014年7月7日)	9,247		15		0.2	95.7	△139.1	1,042	
46期(2014年8月7日)	9,211		15		△0.2	96.1	△128.3	1,039	
47期(2014年9月8日)	9,189		15		△0.1	95.3	△102.1	988	
48期(2014年10月7日)	9,178		15		0.0	95.6	△104.4	973	
49期(2014年11月7日)	9,136		15		△0.3	95.3	△ 52.4	963	
50期(2014年12月8日)	9,159		15		0.4	95.5	△ 48.8	938	
51期(2015年1月7日)	9,219		15		0.8	96.5	△ 12.8	996	
52期(2015年2月9日)	9,143		15		△0.7	96.3	—	859	
53期(2015年3月9日)	9,124		15		△0.0	96.7	11.0	812	
54期(2015年4月7日)	9,156		15		0.5	97.9	△ 3.6	791	
55期(2015年5月7日)	9,096		15		△0.5	97.7	△ 38.5	777	
56期(2015年6月8日)	9,038		15		△0.5	97.2	—	733	
57期(2015年7月7日)	9,017		5		△0.2	96.6	—	727	
58期(2015年8月7日)	8,999		5		△0.1	96.6	2.3	702	
59期(2015年9月7日)	9,046		5		0.6	96.2	2.6	590	
60期(2015年10月7日)	9,051		5		0.1	96.4	—	543	
61期(2015年11月9日)	9,070		5		0.3	96.8	△ 35.3	540	
62期(2015年12月7日)	9,081		5		0.2	95.6	△ 41.8	539	
63期(2016年1月7日)	9,113		5		0.4	95.8	△ 33.7	493	
64期(2016年2月8日)	9,199		5		1.0	96.6	△ 14.8	493	
65期(2016年3月7日)	9,258		5		0.7	94.8	△ 23.8	494	
66期(2016年4月7日)	9,242		5		△0.1	94.7	△ 21.2	468	
67期(2016年5月9日)	9,271		5		0.4	95.0	△ 17.5	468	
68期(2016年6月7日)	9,290		5		0.3	96.0	—	427	
(償還時)	(償還価額)								
69期(2016年6月29日)	9,300.94		—		0.1	—	—	408	

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

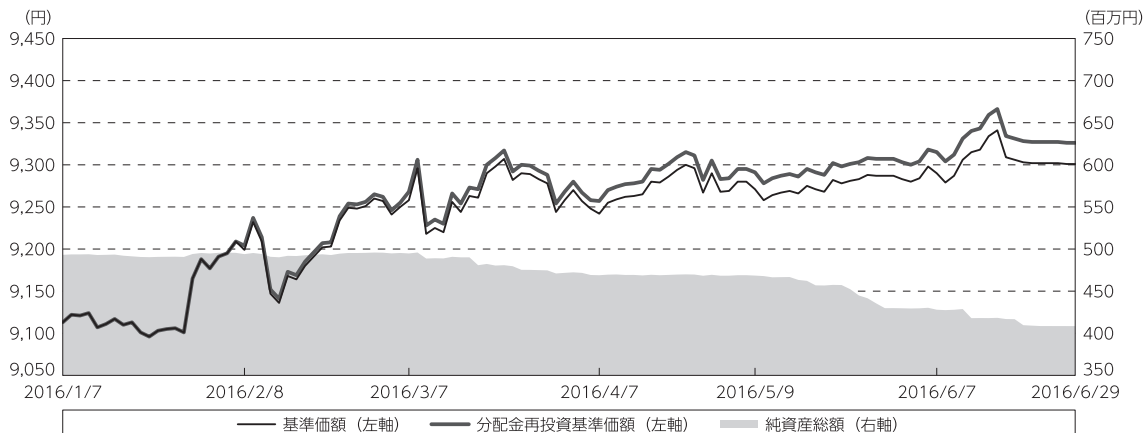
決算期	年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰 落 率	率		
第64期	(期 首) 2016年1月7日	円 銭		%	%	%
	1月末	9,113	—	95.8	△33.7	
	(期 末) 2016年2月8日	9,165	0.6	96.3	△ 5.9	
第65期	(期 首) 2016年2月8日	9,204	1.0	96.6	△14.8	
	2月末	9,199	—	96.6	△14.8	
	(期 末) 2016年3月7日	9,251	0.6	94.6	2.2	
第66期	(期 首) 2016年3月7日	9,263	0.7	94.8	△23.8	
	3月末	9,258	—	94.8	△23.8	
	(期 末) 2016年4月7日	9,244	△0.2	94.1	△30.2	
第67期	(期 首) 2016年4月7日	9,247	△0.1	94.7	△21.2	
	4月末	9,242	—	94.7	△21.2	
	(期 末) 2016年5月9日	9,269	0.3	94.8	△37.6	
第68期	(期 首) 2016年5月9日	9,276	0.4	95.0	△17.5	
	5月末	9,271	—	95.0	△17.5	
	(期 末) 2016年6月7日	9,287	0.2	95.5	△36.8	
第69期	(期 首) 2016年6月7日	9,295	0.3	96.0	—	
	(償還時) 2016年6月29日	(償還価額) 9,300.94	0.1	—	—	

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第 64 期 首： 9,113円

第69期末(償還日)：9,300円94銭 (既払分配金(税込み)：25円)

騰 落 率： 2.3% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2016年1月7日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

(上昇)・日本国債の利回りが低下(価格は上昇)したことによるキャピタルゲイン(値上がり益)。

(下落)・米国債の利回りが低下する局面で、米国債をショート(売り持ち)としていたことによるキャピタルロス(値下がり損)。

○投資環境

<債券市場>

日本では、日銀が2016年1月の金融政策決定会合において、日本銀行当座預金残高の一部にマイナス金利を適用する「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入を決定したことによる影響や、日銀による長期国債の買い入れが債券相場を下支えしたことを受けて、債券利回りは低下しました。

米国では、2016年年初からの世界的な金融市場の混乱や、FRB（米連邦準備制度理事会）による早期の追加利上げ観測の後退などを背景に債券利回りは低下しました。

ユーロ圏では、ECB（欧州中央銀行）による緩和的な金融政策が継続する中で、債券利回りは低下しました。

<為替市場>

為替市場では、米国で利上げ観測が後退したことや、英国のEU（欧州連合）離脱を問う国民投票の結果、離脱派が多数となったことを受けて、欧州経済への悪影響が懸念されたことなどから、米ドルやユーロは円に対して下落（円高）しました。2016年4月に日銀による追加金融緩和が見送られたことも、米ドルやユーロが円に対して下落した要因となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

[ラダー型運用部分]

主要投資対象である日本国債を高位に組み入れ、各ブロックへの投資金額がほぼ同額程度となるようにラダー型ポートフォリオを維持しました。

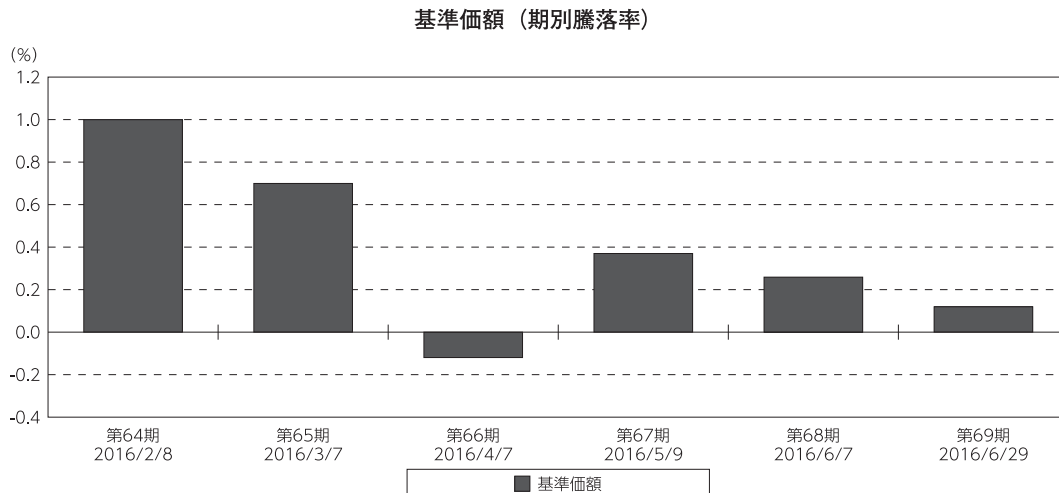
[ラダー型運用以外の部分]

米国経済が堅調に推移しているとの見通しや、米国での利上げが市場にはおりこまれていないと判断したことなどから、債券では米国債のショート、為替では米ドルのロング（買い持ち）を基本としつつ、債券戦略と為替戦略のバランスに配慮しつつ、機動的なポジション管理を行いました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主として残存15年程度を上限とする日本国債のラダー運用を行なっておりますが、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

○分配金

収益分配金は基準価額水準等を勘案し、第64期から第68期にかけて、1万口当たり総額25円とさせていただきます。第69期では、償還のため分配金をお支払していません。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いました。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

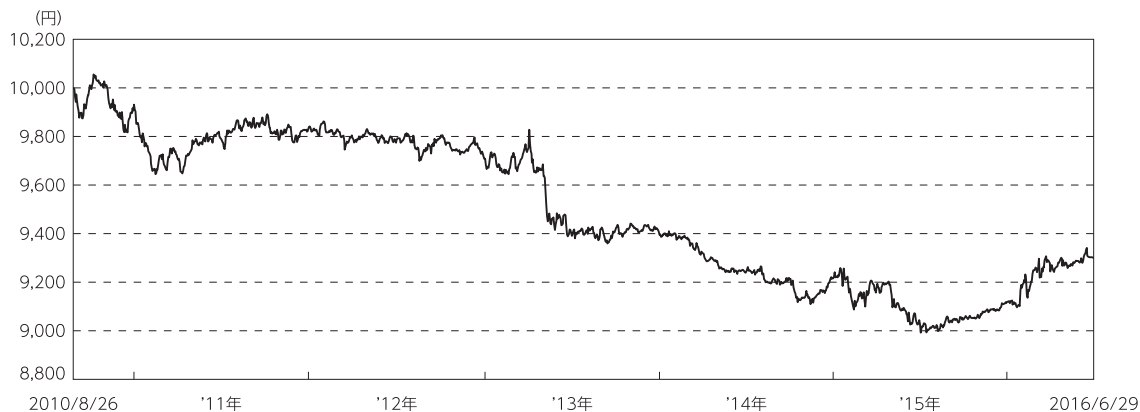
項 目	第64期	第65期	第66期	第67期	第68期
	2016年1月8日～ 2016年2月8日	2016年2月9日～ 2016年3月7日	2016年3月8日～ 2016年4月7日	2016年4月8日～ 2016年5月9日	2016年5月10日～ 2016年6月7日
当期分配金 (対基準価額比率)	5 0.054%	5 0.054%	5 0.054%	5 0.054%	5 0.054%
当期の収益	5	5	5	5	5
当期の収益以外	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	60	67	70	77	83

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎設定来の運用経過

〈設定来の基準価額の推移〉



○基準価額の主な変動要因

基準価額は、設定時の10,000円が償還時9,300.94円となりました。
設定来お支払した分配金は1万口当たり1,115円となりました。

第1期～第3期

- (上昇)・米ドルの上昇・下落に対応して通貨のポジションを変更したことや、米国債の利回り上昇（価格は下落）局面に合わせて、米国債をショートとしていたこと。
- (下落)・米国を中心に経済指標が堅調だったことで、景気に対する過度に悲観的な見方が後退し、日本国債の利回りが上昇したこと。

第4期～第33期

- (上昇)・東日本大震災の影響による国内景気の先行き不透明感や、欧州周縁国の債務問題に対する懸念などからリスク回避的な動きが強まり、日本国債の利回りが低下したこと。
- (下落)・FRBの金融緩和縮小観測が高まり債券利回りが上昇する局面において、米国債を中心に債券をロングとしていたこと。

第34期～第51期

- (上昇)・日銀が国債の買入れ額を増額する追加緩和を発表するなど緩和的な金融政策を継続した影響で、日本国債の債券利回りが低下したこと。
- (下落)・米国債をショートとする中で、債券への資金流入が見られたことに加えて、原油価格の急落などを受けてリスク回避的な動きが強まり、米国債の利回りが低下したこと。

第52期～第69期

- (上昇)・日銀が追加金融緩和策としてマイナス金利導入を決定したことや、日銀の国債の買い入れが債券相場を下支えしたことから、日本国債の利回りが低下したこと。
- (下落)・米国での利上げ観測が後退し、米国債の利回りが低下する局面で、米国債をショートとしていたこと。

当ファンドは約款の規定により、2016年6月29日をもちまして繰上償還となりました。ご愛顧いただき、厚く御礼申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年 1 月 8 日～2016年 6 月29日)

項 目	第64期～第69期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 35	% 0.375	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(16)	(0.177)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(17)	(0.180)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(2)	(0.018)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.014	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	(1)	(0.014)	
(c) そ の 他 費 用	0	0.001	(c) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	36	0.390	
作成期間の平均基準価額は、9,243円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2016年 1 月 8 日～2016年 6 月29日)

公 社 債

		第64期～第69期	
		買 付 額	売 付 額
国 内	国債証券	千円 197,813	千円 681,131

* 金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

* 単位未満は切り捨て。

先物取引の種類別取引状況

種 類 別		第64期～第69期			
		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	債券先物取引	百万円 49	百万円 49	百万円 1,715	百万円 1,872

*単位未満は切り捨て。

*外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2016年1月8日～2016年6月29日)

利害関係人との取引状況

区 分	第64期～第69期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 197	百万円 —	% —	百万円 681	百万円 23	% 3.4
為替先物取引	227	2	0.9	214	2	0.9

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社、野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2016年6月29日現在)

2016年6月29日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2016年6月29日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 408,702	% 100.0
投資信託財産総額	408,702	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び償還(基準)価額の状況

項 目	第64期末	第65期末	第66期末	第67期末	第68期末	償 還 時
	2016年2月8日現在	2016年3月7日現在	2016年4月7日現在	2016年5月9日現在	2016年6月7日現在	2016年6月29日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	543,600,478	518,335,011	488,496,645	504,689,692	479,716,381	408,702,376
コール・ローン等	11,650,871	19,726,778	22,275,173	17,743,104	12,914,466	408,702,376
公社債(評価額)	477,383,900	468,920,000	444,008,800	445,027,800	410,648,100	—
未収入金	46,881,310	22,465,438	16,664,880	35,452,699	49,505,300	—
未收利息	1,381,788	2,055,160	1,348,751	2,081,615	2,541,798	—
前払費用	872,328	789,753	185,260	185,260	158,794	—
差入委託証拠金	5,430,281	4,377,882	4,013,781	4,199,214	3,947,923	—
(B) 負債	49,620,331	23,563,767	19,576,133	36,196,836	51,762,861	208,197
未払金	47,078,817	22,025,290	16,982,577	35,619,870	49,321,052	—
未払収益分配金	268,504	267,218	253,685	252,675	230,335	—
未払解約金	1,932,203	972,626	2,017,895	—	1,930,197	—
未払信託報酬	339,886	297,823	321,108	323,367	280,484	206,519
未払利息	—	—	—	48	35	1,119
その他未払費用	921	810	868	876	758	559
(C) 純資産総額(A-B)	493,980,147	494,771,244	468,920,512	468,492,856	427,953,520	408,494,179
元本	537,009,421	534,436,451	507,371,883	505,351,880	460,671,611	439,196,599
次期繰越損益金	△ 43,029,274	△ 39,665,207	△ 38,451,371	△ 36,859,024	△ 32,718,091	—
償還差損金	—	—	—	—	—	△ 30,702,420
(D) 受益権総口数	537,009,421口	534,436,451口	507,371,883口	505,351,880口	460,671,611口	439,196,599口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,199円	9,258円	9,242円	9,271円	9,290円	—
1万口当たり償還価額(C/D)	—	—	—	—	—	9,300円94銭

(注) 第64期首元本額は541,130,669円、第64～69期中追加設定元本額は880,168円、第64～69期中一部解約元本額は102,814,238円、1口当たり純資産額は、第64期0.9199円、第65期0.9258円、第66期0.9242円、第67期0.9271円、第68期0.9290円、第69期0.930094円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額385,838円。

○損益の状況

項 目	第64期	第65期	第66期	第67期	第68期	第69期
	2016年1月8日～ 2016年2月8日	2016年2月9日～ 2016年3月7日	2016年3月8日～ 2016年4月7日	2016年4月8日～ 2016年5月9日	2016年5月10日～ 2016年6月7日	2016年6月8日～ 2016年6月29日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	813,253	685,501	725,988	731,444	618,047	328,212
受取利息	813,253	685,501	725,988	732,506	619,265	335,806
支払利息	—	—	—	△ 1,062	△ 1,218	△ 7,594
(B) 有価証券売買損益	5,933,954	3,589,346	△ 207,235	768,554	56,206	369,266
売買益	6,894,360	5,184,699	814,504	1,827,061	1,328,489	1,987,965
売買損	△ 960,406	△ 1,595,353	△ 1,021,739	△ 1,058,507	△ 1,272,283	△ 1,618,699
(C) 先物取引等取引損益	△ 1,543,564	△ 551,267	△ 737,918	△ 515,863	720,286	—
取引益	40,884	315,089	400,382	966,145	939,441	—
取引損	△ 1,584,448	△ 866,356	△ 1,138,300	△ 450,282	△ 219,155	—
(D) 信託報酬等	△ 340,807	△ 298,633	△ 321,976	△ 324,243	△ 282,087	△ 207,078
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	4,862,836	3,424,947	△ 541,141	1,691,618	1,112,452	490,400
(F) 前期繰越損益金	△25,968,012	△21,265,311	△17,185,317	△17,903,367	△15,003,967	△13,460,371
(G) 追加信託差損益金	△21,655,594	△21,557,625	△20,471,228	△20,394,605	△18,596,241	△17,732,449
(配当等相当額)	(185,658)	(185,657)	(177,302)	(177,625)	(163,053)	(156,279)
(売買損益相当額)	(△21,841,252)	(△21,743,282)	(△20,648,530)	(△20,572,230)	(△18,759,294)	(△17,888,728)
(H) 計(E+F+G)	△42,760,770	△39,397,989	△38,197,686	△36,606,349	△32,487,756	—
(I) 収益分配金	△ 268,504	△ 267,218	△ 253,685	△ 252,675	△ 230,335	—
次期繰越損益金(H+I)	△43,029,274	△39,665,207	△38,451,371	△36,859,024	△32,718,091	—
償還差損金(E+F+G)	—	—	—	—	—	△30,702,420
追加信託差損益金	△21,655,594	△21,557,625	△20,471,228	△20,394,605	△18,596,241	—
(配当等相当額)	(185,658)	(185,657)	(177,302)	(177,625)	(163,053)	(—)
(売買損益相当額)	(△21,841,252)	(△21,743,282)	(△20,648,530)	(△20,572,230)	(△18,759,294)	(—)
分配準備積立金	3,076,243	3,423,950	3,399,885	3,746,501	3,676,864	—
繰越損益金	△24,449,923	△21,531,532	△21,380,028	△20,210,920	△17,798,714	—

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(D)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2016年1月8日～2016年6月7日)は以下の通りです。

項 目	第64期	第65期	第66期	第67期	第68期
	2016年1月8日～ 2016年2月8日	2016年2月9日～ 2016年3月7日	2016年3月8日～ 2016年4月7日	2016年4月8日～ 2016年5月9日	2016年5月10日～ 2016年6月7日
a. 配当等収益(経費控除後)	759,985円	630,523円	404,012円	613,809円	493,026円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	185,658円	185,657円	177,302円	177,625円	163,053円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	2,584,762円	3,060,645円	3,249,558円	3,385,367円	3,414,173円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	3,530,405円	3,876,825円	3,830,872円	4,176,801円	4,070,252円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	65円	72円	75円	82円	88円
g. 分配金	268,504円	267,218円	253,685円	252,675円	230,335円
h. 分配金(1万円当たり)	5円	5円	5円	5円	5円

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2010年8月26日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2016年6月29日		資産総額	408,702,376円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	208,197円
受益権口数	524,214,431口	439,196,599口	△85,017,832口	純資産総額	408,494,179円
元本額	524,214,431円	439,196,599円	△85,017,832円	受益権口数	439,196,599口
				1万円当たり償還金	9,300円94銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	1,222,100,959円	1,216,913,859円	9,958円	20円	0.20%
第2期	1,523,344,172	1,502,425,611	9,863	20	0.20
第3期	1,772,975,937	1,746,734,091	9,852	20	0.20
第4期	2,211,890,710	2,142,937,557	9,688	20	0.20
第5期	2,177,607,852	2,107,832,361	9,680	20	0.20
第6期	1,984,432,422	1,916,129,028	9,656	20	0.20
第7期	1,945,202,031	1,899,984,415	9,768	20	0.20
第8期	1,910,520,602	1,868,303,411	9,779	20	0.20
第9期	1,841,225,182	1,795,957,210	9,754	20	0.20
第10期	1,600,417,080	1,576,366,763	9,850	20	0.20
第11期	1,620,758,088	1,595,546,734	9,844	20	0.20
第12期	1,744,629,164	1,719,502,429	9,856	20	0.20
第13期	1,828,618,983	1,793,279,732	9,807	20	0.20
第14期	1,833,315,262	1,792,468,186	9,777	20	0.20
第15期	1,869,481,687	1,835,828,082	9,820	20	0.20
第16期	1,886,654,557	1,854,311,976	9,829	20	0.20
第17期	1,743,950,255	1,709,309,150	9,801	20	0.20
第18期	1,850,194,771	1,808,970,145	9,777	20	0.20
第19期	1,841,026,702	1,806,690,240	9,813	20	0.20
第20期	1,761,518,514	1,721,607,513	9,773	20	0.20
第21期	1,721,697,836	1,682,720,631	9,774	20	0.20
第22期	1,739,115,028	1,698,024,797	9,764	20	0.20
第23期	1,758,582,709	1,711,140,474	9,730	20	0.20
第24期	1,679,890,798	1,642,000,389	9,774	20	0.20
第25期	1,792,164,013	1,742,814,305	9,725	20	0.20
第26期	1,838,148,837	1,795,005,854	9,765	20	0.20
第27期	1,851,432,990	1,789,507,305	9,666	20	0.20
第28期	1,657,024,226	1,599,585,368	9,653	20	0.20
第29期	1,626,864,210	1,572,866,134	9,668	20	0.20
第30期	1,451,714,481	1,413,929,731	9,740	20	0.20

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第31期	1,495,712,157円	1,441,215,953円	9,636円	20円	0.20%
第32期	1,438,653,863	1,362,227,758	9,469	20	0.20
第33期	1,401,097,596	1,314,260,577	9,380	20	0.20
第34期	1,354,613,061	1,274,997,003	9,412	20	0.20
第35期	1,329,559,225	1,245,149,284	9,365	20	0.20
第36期	1,424,153,654	1,338,913,885	9,401	20	0.20
第37期	1,418,021,844	1,336,222,246	9,423	20	0.20
第38期	1,359,857,077	1,280,995,887	9,420	20	0.20
第39期	1,338,617,706	1,256,492,410	9,386	20	0.20
第40期	1,322,208,404	1,239,501,727	9,374	20	0.20
第41期	1,306,177,268	1,221,106,891	9,349	20	0.20
第42期	1,273,965,768	1,184,867,584	9,301	20	0.20
第43期	1,216,576,042	1,127,834,708	9,271	20	0.20
第44期	1,176,649,301	1,087,283,058	9,241	15	0.15
第45期	1,127,122,006	1,042,240,946	9,247	15	0.15
第46期	1,128,208,254	1,039,216,457	9,211	15	0.15
第47期	1,075,590,016	988,378,474	9,189	15	0.15
第48期	1,060,335,003	973,178,817	9,178	15	0.15
第49期	1,054,536,556	963,431,781	9,136	15	0.15
第50期	1,025,011,430	938,757,431	9,159	15	0.15
第51期	1,081,135,256	996,650,038	9,219	15	0.15
第52期	940,537,122	859,911,280	9,143	15	0.15
第53期	890,344,391	812,318,368	9,124	15	0.15
第54期	864,632,708	791,660,300	9,156	15	0.15
第55期	854,199,564	777,003,865	9,096	15	0.15
第56期	811,529,735	733,430,700	9,038	15	0.15
第57期	806,514,021	727,202,879	9,017	5	0.05
第58期	780,987,178	702,779,035	8,999	5	0.05
第59期	653,096,680	590,794,190	9,046	5	0.05
第60期	600,537,361	543,520,607	9,051	5	0.05
第61期	595,404,513	540,038,336	9,070	5	0.05
第62期	594,621,842	539,948,728	9,081	5	0.05
第63期	541,130,669	493,141,426	9,113	5	0.05
第64期	537,009,421	493,980,147	9,199	5	0.05
第65期	534,436,451	494,771,244	9,258	5	0.05
第66期	507,371,883	468,920,512	9,242	5	0.05
第67期	505,351,880	468,492,856	9,271	5	0.05
第68期	460,671,611	427,953,520	9,290	5	0.05

○分配金のお知らせ

	第64期	第65期	第66期	第67期	第68期
1 万口当たり分配金 (税込み)	5円	5円	5円	5円	5円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○償還金のお知らせ

	償還時
1 万口当たり償還金 (税込み)	9,300円94銭

○お知らせ

該当事項はございません。